

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-515170 (P2005-515170A)
 【公表日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-020
 【出願番号】特願 2003-540132 (P2003-540132)
 【国際特許分類】

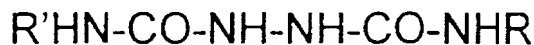
C 0 7 C 281/06 (2006.01)
 C 0 9 D 7/12 (2006.01)
 C 0 9 D 201/00 (2006.01)
 C 0 9 J 11/06 (2006.01)
 C 0 9 J 201/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 281/06
 C 0 9 D 7/12
 C 0 9 D 201/00
 C 0 9 J 11/06
 C 0 9 J 201/00

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 10 月 18 日 (2005.10.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

式、



ここで R 及び R' は独立して、置換されている又はされていない炭化水素基である、
 の、ヒドラジンに基づくジウレア誘導体の、本質的に針状である結晶を含む、本質的にホルムアルデヒドを含まない塗料又は接着剤であって、結晶の平均長が 0 . 1 ~ 3 0 0 マイクロメートルである塗料又は接着剤。

【請求項 2】

R 及び R' が同じであるところの、ヒドラジンに基づくジウレア誘導体を含む、請求項 1 に記載の塗料又は接着剤。

【請求項 3】

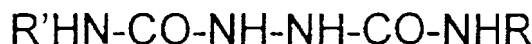
炭化水素基がアルキル、シクロアルキル、アラルキル、及びアリール基から選択されるところの、ヒドラジンに基づくジウレア誘導体を含む、請求項 1 又は 2 のいずれか 1 項に記載の塗料又は接着剤。

【請求項 4】

炭化水素基が、メチル、ブチル、ヘキシル、オクタデシル、ベンジル、メトキシベンジル、フェニル、メトキシフェニル、ナフタレン、ピフェニル、メトキシプロピル、エトキシプロピル、メタクリロイルエチル、及びアクリロイルエチルから選択される、請求項 3 に記載の塗料又は接着剤。

【請求項 5】

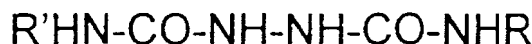
式、



ここで R 及び R' は独立して、置換されている又はされていない炭化水素基である、の、ヒドラジンに基づくジウレア誘導体の、本質的に針状である結晶をレオロジー調節剤として用いる方法。

【請求項 6】

式、



ここで R 及び R' は独立して、置換されている又はされていない炭化水素基である、の、ヒドラジンに基づくジウレア誘導体の、本質的に針状である結晶を含む、本質的にホルムアルデヒドを含まない、チキソトロープ性の樹脂組成物。

【請求項 7】

ヒドラジンに基づくジウレア誘導体が、組成物の重量に基づいて 0.1 ~ 50 重量%の濃縮された量で存在するところの、請求項 6 に記載の樹脂組成物。

【請求項 8】

塗料又は接着剤組成物を製造する方法において、請求項 7 に記載の濃縮物を使用する方法。

【請求項 9】

ヒドラジンに基づくジウレア誘導体を含む、本質的にホルムアルデヒドを含まない、チキソトロープ性樹脂組成物を製造する方法において、i) 少なくとも 1 の、式 $R-NCO$ のモノイソシアネート官能性化合物、ここで R は請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項において定義された意味を有する、をヒドラジンと反応させてヒドラジンに基づくジウレア誘導体を形成すること、及び ii) 該ヒドラジンに基づくジウレア誘導体を樹脂と混合して、平均長が 0.1 ~ 300、好ましくは 0.5 ~ 100 マイクロメートルの、樹脂に埋め込まれたヒドラジンに基づくジウレア誘導体の針状の結晶を得ることを含む方法。

【請求項 10】

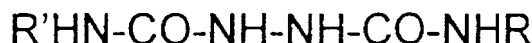
ヒドラジンに基づくジウレア誘導体の埋め込まれた針状結晶が一段階において得られるように、樹脂の存在下、イソシアネートとヒドラジンとが反応されるところの、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

結晶の平均長を 0.1 ~ 100 マイクロメートルまで減少させるために 1 以上の結晶成長調節剤が使用されるところの、請求項 9 又は 10 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 12】

強制的な乾燥及び / 又は焼付条件が適用されるところの、式



ここで R 及び R' は独立して置換されている又はされていない炭化水素基である、の、ヒドラジンに基づくジウレア誘導体の、本質的に針状であり、結晶の平均長が 0.1 ~ 300 マイクロメートルである結晶を含む、塗料又は接着剤を硬化させる方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明は、式、 $R'HN-CO-NH-NH-CO-NHR$ 、ここでR及びR'は独立して置換されている又はされていない炭化水素基である、のヒドラジンに基づくジウレア誘導体を含む特定の組成物に関する。これらの組成物は、該組成物がヒドラジンに基づくジウレア誘導体を針状結晶の形で含み、その結果、該組成物がSCAとして機能することを特徴とし、かつ該組成物がホルムアルデヒド又はホルムアルデヒドを生成する化合物を基本的に含まないことを特徴とする。